

授業科目	英語文学Ⅱ				単位	2		
履修	選択	関連資格			ナンバリング	EN21210J		
開講年次	2年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP3-1 DP4-3 DP5-2			
担当教員	ブラウン馬本 鈴子							
授業概要	前期の英語文学入門Ⅰに引き続き、英米文学の入門講座として、欧米人なら誰でも読んだことがある本を読んでいく過程で、文学作品の技法や背景を学習していく。後期の本講座では、英語学習者用に編集されたオックスフォードの graded readers 版の難解ステージをレベルアップし、アメリカ小説では Little Women と、イギリス小説では A Christmas Carol を読む。また折にふれて、原作と比較をしたり、映像資料を見たり、他の関連作家の作品を紹介したりする。							
学生が達成すべき行動目標	1. 授業で取り上げた英米文学作品をきっかけに、文学作品を深く味わい、今後の専門的な文学作品研究の世界で応用できる。 2. 講義を通して精読、速読を進める中で、高度な英語力の向上ができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	40	0	30	0	0	30	100	
知識・理解 (DP1-1)	20		10			10	40	
知識・理解 (DP1-2)	10		10			10	30	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)	0		10			10	20	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)	5						5	
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)	5						5	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
授業以外で学ぶ文学作品をアカデミックな観点から原著でも読むことができる。				1. 授業で取り上げた英米文学作品をきっかけに、文学作品を深く味わい、今後の専門的な文学作品研究の世界で応用できる。 2. 講義を通して精読、速読を進める中で、高度な英語力の向上ができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	授業オリエンテーション+Little Women 1 導入 読解確認・内容解説・要約練習及び質問記入	説明・講義	該当部分の予習・復習	90
2	Little Women 2 読解確認・内容解説・要約練習及び質問記入 作者の人生を紹介し、関連する洋楽を鑑賞する	講義・小テスト・演習	該当部分の予習・復習	90
3	Little Women 3-5 読解確認・内容解説・要約練習及び質問記入	講義・小テスト・演習	該当部分の予習・復習	90
4	Little Women 6-8 読解確認・内容解説・要約練習及び質問記入	講義・小テスト・演習	該当部分の予習・復習	90
5	Little Women 9-11 読解確認・内容解説・要約練習及び質問記入	講義・小テスト・演習	該当部分の予習・復習	90
6	Little Women 12-14 読解確認・内容解説・要約練習及び質問記入	講義・小テスト・演習	該当部分の予習・復習	90
7	映像資料(前半)+補足説明	映像資料視聴・感想提出	該当部分の予習・復習	90
8	映像資料(後半)+補足説明 書評『ルーザ・メイ・オールコットの日記:もうひとつの若草物語』を読む	映像資料視聴・感想提出	該当部分の予習・復習	90
9	A Christmas Carol 1 読解確認・内容解説・要約練習及び質問記入	講義・小テスト・演習	該当部分の予習・復習	90
10	A Christmas Carol 2 読解確認・内容解説・要約練習及び質問記入	講義・小テスト・演習	該当部分の予習・復習	90
11	A Christmas Carol 3 読解確認・内容解説・要約練習及び質問記入	講義・小テスト・演習	該当部分の予習・復習	90
12	A Christmas Carol 4 読解確認・内容解説・要約練習及び質問記入	講義・小テスト・演習	該当部分の予習・復習	90
13	A Christmas Carol 5 読解確認・内容解説・要約練習及び質問記入 映像資料(冒頭)+補足説明	講義・小テスト・演習・映像資料視聴	該当部分の予習・復習	90
14	映像資料(残り)+補足説明 結末を原作と比較する	映像資料視聴・感想提出	該当部分の予習・復習	90
15	まとめ 第1週～第14週の復習・確認及び応用	講義・レポート回収・テスト受験	今までの復習	90
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	予習復習をすること。			
テキスト	Oxford Bookworms Library 4: Little Women (OUP) Oxford Bookworms Library 3: A Christmas Carol (OUP)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業中に適宜紹介する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	教師の私自身も痛感することですが、教養ある欧米人と英米文学について話をする時に驚かされるのは、日本人と比べて圧倒的に多い読書経験です。英語が母国語でない日本人が原書で英米文学に挑もうとするのは勇気ある挑戦ですが(もちろん良い側面も沢山あることを強調しておく)、膨大な時間がかかるので、その結果として欧米人の読書量には及びません。英語学科の学生には、翻訳版であれ、映画であれ、できるだけ沢山の文学作品に触れてもらいたいと願います。ちなみに授業で扱う本以外にも、英語学習者用に編集された graded readers			
達成度評価に関するコメント	<p>* その他の 30%は、ただ出席をすればもらえるわけではない。必ず予習(個人差はあるが1時間程度)をして授業に臨み、熱心な態度で授業に参加(私語・居眠り・携帯電話の操作はしない)したときのみ与えられる。</p> <p>* レポートは、指定された期限までに、パソコンで作成し(A4 サイズ)、教師に提出すること。</p> <p>* レポートは前期同様に以下のどちらかを提出してもらおうが、できれば前期とは違う方を選択する方が望ましい:</p> <p>① 授業で扱う文学作品の和訳。</p> <p>② オックスフォードの graded readers シリーズでどのレベルでも良いので読ん</p>			